

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

(目)1 農業委員会費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,391	0	3,042	0	274	17,075

1 農業委員会費

(1) 農業委員会費 . . . . . 5,110,477 円【農業委員会事務局】

農業委員会委員報酬 3,377,667 円  
 会長1人、会長職務代理1人、委員17人

農業委員会活動事業費 1,858,810 円

総会の開催、農地利用状況調査の実施等を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに、農業振興に関する啓発を図った。

・ 農地法関係(許可)事務

区 分		件数	面 積
第3条	貸借権設定	5件	18,979 m <sup>2</sup>
	贈与	4件	2,028 m <sup>2</sup>
	所有権移転	15件	21,884 m <sup>2</sup>
第4条		18件	15,021 m <sup>2</sup>
第5条	貸借権設定	5件	2,137 m <sup>2</sup>
	所有権移転	35件	19,553 m <sup>2</sup>
非農地証明		21件	25,029 m <sup>2</sup>
合 計		103件	104,631 m <sup>2</sup>
競売等買受適格者証明		2件	4,972 m <sup>2</sup>

・ 農業経営基盤強化促進法関係(承認)事務

区 分	件数	面 積
農用地利用計画集積	19件	44,937 m <sup>2</sup>

各種団体等負担金 474,000 円  
 三重県農業会議負担金 474,000 円

(2) 農業者年金費 . . . . . 329,130 円【農業委員会事務局】

農業者年金事務委託事業費 329,130 円

農業者年金関係諸届の受付、処理、農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談、新規加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 119人  
 旧老齢年金受給者 109人  
 新老齢年金受給者 1人

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

(3) 農業委員会給与費 . . . . . 14,951,866 円【総務課】

(目)2 農業総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
75,354	0	0	0	301	75,053

1 農業総務費

(1) 農業総務費 . . . . . 15,401,119 円【農林課】

伊勢地域農業共済事務組合負担金 14,546,000円

農業災害補償法の規定に基づく農業共済事業を効率的・安定的に運営するため、伊勢地域農業共済事務組合の運営経費の一部を構成7市町で負担した。

(2) 農業総務給与費 . . . . . 59,953,184 円【総務課】

(目)3 農業振興費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,070	0	889	0	4,090	14,091

1 農業振興費

(1) 農業振興費 . . . . . 5,142,930 円【農林課】

農業経営指導員賃金 775,580円

農家や生産者団体への営農指導及びブルーベリー園等の管理を行った。

ブルーベリー収穫作業等委託料 603,200円

緊急雇用創出事業により、志摩市の特産物の一環として栽培している、ブルーベリーの収穫作業等及び園地管理作業等を(社)シルバー人材センターへ委託した。

果樹栽培推進事業苗木購入費 266,000円

果樹栽培推進のため、4種類8本を1セットとしたオリーブ苗木の購入を斡旋し、購入者には、購入金額の半額の補助を実施した。

購入者 35人 個人負担金 133,000円

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

農業経営基盤強化利子補助金 533,337円

効率的安定的な農業経営体（認定農業者）の育成支援として、経営規模拡大や生産性を高めるために効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営基盤強化資金の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善に努めた。

利子補給件数 2件

農業経営近代化資金利子補給金 533,203円

効率的安定的な農業経営体（認定農業者）の育成支援として、経営規模拡大や生産性を高めるために効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営近代化資金の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善に努めた。

利子補給件数 21件

農業生産者団体育成助成金 900,000円

農業生産者団体の先進的な取り組みや技術導入に対して、1団体50万円を上限（事業費の1/2以内）として助成を行い、生産者団体の育成を図った。

助成実施団体 4団体

地産地消産地化推進事業補助金 900,000円

地産地消事業を推進するため、JA鳥羽志摩が実施する農業塾「なごみ」やアグリスクール事業等に対して補助を行った。

環境保全型農業直接支払補助金 38,800円（内県補助金1/2）

環境保全型の農業（有機農業）の取組に対して、交付金事業を実施した。

対象農家 2件

- ・志摩市農業振興計画 一般管理（3月申請分） 1件
- ・利用集積計画作成 39件 44,937㎡
- ・認定農業者の再認定 9人
- ・柿の接木講習会 参加者：11人
- ・梅の剪定講習会 参加者：35人
- ・鳥羽志摩営農連絡会議の開催 9回

(2) 地域農政推進対策費・・・・・・・・・・・・・・・・ 80,070 円【農林課】

農業経営・生産推進協議会委員報酬 71,500円

農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の一部見直しの検討、農業生産者団体育成補助事業の選考について会議を行った。

開催回数 2回 第1回 平成23年7月19日 第2回 平成24年2月15日

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

(3) 農業者施設費 . . . . . 9,813,288 円【農林課】

志摩特産物販売施設運営事業 2,312,170円

地元の農水産業者が生産した特産物を、志摩特産物販売施設で販売を行い、地産地消の推進を図った。

(歳出) 賃金2人分 709,920円 光熱水費 768,164円 修繕料 204,450円  
 役務費 111,822円 委託料 488,326円

(歳入) 年間売上額 6,311,842円 (内販売手数料 588,595円)  
 施設使用料 36,276円 自動販売機設置手数料 118,200円

阿児特産物開発センター運営事業 7,501,118円

地元生産物による加工品の販売・製造、農産物の加工技術の指導、加工品の講習会等を実施し、地元生産物の普及を図り、地産地消の推進を図った。

(歳出) 賃金等 4,170,340円 消耗品 656,529円 印刷製本費 171,150円  
 光熱水費 1,084,481円 修繕料 97,830円 役務費 476,447円  
 原材料費 667,995円

(歳入) 年間売上額 3,168,368円 講習会参加者負担金 30,000円  
 施設使用料 11,250円

(4) 観光農園施設費 . . . . . 4,033,330 円【農林課】

観光農園用地借上料 3,957,730円

用地借上げ人数 5人 借上げ面積 38,052㎡

・志摩観光農園(芝桜公園)

入園者数 12,175人 (内有料入園者数 8,486人)

有料入園期間 平成23年4月16日～平成23年5月8日(23日間)

(収入) 入園料収入 4,163,900円 農産物等売上 3,135,564円  
 その他 830,771円

(支出) 人件費 1,904,290円 その他経費 6,371,911円

(目)4 農地費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
86,531	25,580	8,955	0	21,203	30,793

1 農地費

(1) 農地費 . . . . . 55,901,224 円【農林課】

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

農地海岸維持管理事業委託料 446,000円

磯部町及び浜島町の農地海岸の維持管理を、海岸管理人を指定し、マニュアルに沿って海岸を巡回させ、農地海岸の適正な維持管理に努めた。

土地改良施設維持管理適正化支援業務委託料 17,000,000円

三重県土地改良事業団体連合会が実施する土地改良施設適正化事業により整備を図った阿児川排水機場の吐出水槽ゲート及び補機類の整備補修及び後沖揚水機場の整備補修について業務を委託し、土地改良施設の適正な整備・補修を図った。

電算システム運用保守料 708,750円

農地台帳等の農地情報システムの運用並びに保守を適正に行った。

排水機場運転管理委託料 1,020,000円

市内4箇所(下之郷、畔名、阿児川、坂崎)の排水機場の維持管理に関する運転管理の業務を行うため、各自治会等へ業務委託を行った。

排水機場管理指導業務委託料 2,887,500円

排水機場の適正な維持管理を行うため、三重県土地改良事業団体連合会へ管理指導の業務委託を行った。

主要農道維持管理業務委託料 2,664,900円

主要農道11路線の適正な維持管理を行うため、道路除草、側溝清掃及び集水枡清掃等の業務委託を行った。

ささゆりの郷周辺環境保全事業委託料 8,097,271円

市の観光拠点施設である「ささゆりの郷(道の駅、物産館、サンアール、観光農園)について、周辺土地を含めた一体的な環境整備を緊急雇用創出事業により実施した。

農業施設小規模修繕工事費 989,940円

農道や水路等の農業用施設の小規模な補修・修繕工事を行い、農業用施設の適正な維持管理に努めた。

施工箇所 6箇所(内農道4箇所 水路1箇所 その他1箇所)

農道・水路等補修用原材料費 2,406,593円

農道や水路等の農業用施設の補修・修繕等に必要な原材料を購入し、農業用施設の適正な維持管理に努めた。

土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金 2,860,000円

整備補修を実施した市内の排水機場・揚水機場・頭首工等の事業費に対する負担分を支出した。

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

中山間地域総合整備事業負担金 11,700,000円

農業基盤の向上を図るため、農業用集落排水施設整備事業(南張地区)を実施し、その負担金として本体事業費の15%と市負担分の公共枿設置工事の負担金を支出した。

(2) きめ細かな：農地費 . . . . . 30,630,600 円【農林課】

湛水防除事業計画書策定業務委託料 10,500,000円

県営湛水防除事業で事業を行うため、阿児川排水機場にかかる事業計画書の作成を実施した。(平成22年度繰越事業)

農業用施設修繕測量設計業務委託料 4,200,000円

老朽化や洗掘により沈下破損が発生し、早急に修繕が必要な頭首工の工事を実施するための測量設計業務を実施した。(平成22年度繰越事業)

業務内容 平面、路線測量、地質調査、頭首工設計

業務場所 磯部町穴川地内

農業用施設修繕工事 15,930,600円

老朽化や洗掘により取付部の護岸沈下破損が発生し、早急に修繕が必要な頭首工の工事を実施した。(平成22年度繰越事業)

施行内容 グラウト工、護床工復旧工、エプロン復旧工

施行場所 磯部町穴川地内、浜島町迫子地内

(款)5 農林水産業費 (項)2 林業費

施策の成果及び執行実績

(目)1 林業振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,592	660	3,830	0	2,780	11,322

1 林業振興費

(1) 林業振興費 . . . . . 16,069,335 円 【農林課】

常設造林委員会委員報酬 335,000円

志摩市造林委員会を開催し、志摩市有林の適正な管理に努めた。

委員会開催回数 2回 第1回 平成23年11月1日 第2回 平成24年3月29日

有害獣捕獲報償金 1,200,000円

農作物等を有害獣から保護するため、駆除した獣に応じた報償金を支払い、農作物の被害軽減を図った。

捕獲数 猪352頭 鹿8頭 猿12頭

間伐作業等委託料 798,000円

いせしま森林組合に委託し間伐・下刈り等を実施し、市有林の適正な管理を行った。

実施場所 磯部町恵利原地内 作業面積 1.92ha

林道維持管理業務委託料 1,187,340円

主要林道2路線等の適正な維持管理を行うため、道路除草、側溝清掃及び集水枡清掃、伐採の業務委託を行った。

森林環境創造事業委託料 1,506,750円

重点地区の森林が持つ公益的機能を持続的かつ高度に発揮するため、適正な維持管理作業を実施した。

施工場所 阿児町地内 横山創造の森 事業内容 ケヤキ下刈 2.15ha

施工場所 浜島町地内 磯笛公園 事業内容 歩道草刈 0.886ha

施工場所 磯部町地内 漁火の森 事業内容 間伐 2.18ha 下刈 2.10ha

車道整備 0.14ha 歩道草刈 0.75ha

芝生草刈 0.15ha

松くい虫防除事業委託料 294,000円

松くい虫三重県防除実施地域に指定されている、阿児の松原及び安乗岬園地の松に対して薬剤散布を実施し、松くい虫の被害から松の保全を図った。

施工場所 阿児の松原、安乗岬園地 薬剤散布面積 2.5ha

(款)5 農林水産業費 (項)2 林業費

施策の成果及び執行実績

樹幹注入防除委託料 2,532,600円

市内にある保全が必要な松に対し、薬剤樹幹注入を実施し、松くい虫の被害から松の保全を図った。

施工場所 阿児の松原、安乗岬園地、目戸小公園

実施松本数 408本 薬剤注入本数 958本

有害鳥獣捕獲業務委託料 965,000円

猟友会へ有害鳥獣の駆除を委託し、農林水産物等の有害鳥獣からの被害防止・軽減を図った。

松枯れ等伐倒処理委託料 491,400円

松くい虫により枯れた松の特別伐倒(破砕・焼却)を実施し、松くい虫の被害蔓延防止に努めた。

施工場所 阿児町国府・甲賀・鷓方地内 浜島町浜島地内

林道等補修用原材料費 689,062円

地元住民の施工により、林道の舗装を実施するためコンクリート等の原材料を支給し、林道の適正な維持管理に努めた。

獣害対策材料費 5,008,178円

獣害対策資材(電気牧柵器)を要望に応じて一括で購入し補助を行うことにより、農林作物等の獣害被害の防止・軽減に努めた。

補助対象者 84人 受益者負担金 2,500,219円

(2) 緑化推進費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,636,328 円【農林課】

緑化推進委員会委員報酬 121,000円

委員会を2回開催し、緑の募金事業の円滑な実施と住民参加の緑化推進を図った。

開催回数 2回 第1回 平成23年6月28日 第2回 平成24年3月27日

臨時作業賃金 355,560円

山口農園等の除草・施肥・消毒作業等を行い、果樹等の適正な管理を行った。

田神水生園管理業務委託料 90,544円

水生園内の草刈等の作業を実施し、園内の適正な管理に努めた。

桜園等管理業務委託料 208,008円

横山桜園の除草、施肥及び園内の下刈りを実施し、園の適正な管理に努めた。



(款)5 農林水産業費 (項)2 林業費

施策の成果及び執行実績

四季花咲くまちづくり作業委託料 436,804円

休耕田や収穫後の水田にコスモスを咲かせ、地域緑化の推進と観光地としての景観形成に努めた。 種子等購入費 329,157円

(3) きめ細かな：林業振興費 . . . . . 885,780 円【農林課】

備品購入費 885,780円

猿及び猪捕獲檻を購入し、獣害による農林作物への被害防止と軽減を図った。

(平成22年度繰越事業)

猿捕獲檻 3基 猪捕獲檻 15基

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

(目)1 水産業振興費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
130,273	2,059	32,763	0	12,356	83,095

1 水産業振興費

(1) 水産振興費 . . . . . 45,635,964 円 【水産課】

漁場環境調査委託料 1,471,450 円  
 ・ 英虞湾汚染対策調査業務 (受託者: 三重県) 1,000,000 円  
 事業内容: 英虞湾内20測点における水質、底質調査  
 ・ 的矢湾汚染対策調査業務 (受託者: 三重県環境保全事業団) 471,450 円  
 事業内容: 的矢湾内5測点において、年2回の水質、底質、底生生物調査を実施した。(環境課共同実施事業)

環境・生態系保全活動支援事業負担金 250,000 円  
 ・ 船越地区藻場保全活動負担金 250,000 円  
 事業主体: 船越地区藻場再生協議会  
 総事業費: 1,000,000 円 (国2/4、県1/4、市1/4)  
 事業内容: 船越地区において漁業者が藻場の保全活動を行い、藻場機能の維持・回復を図ることを目的とする事業に対し補助を行った。

英虞湾観測事業補助金 833,000 円  
 事業主体: 三重県真珠養殖漁業協同組合他  
 総事業費: 1,821,912 円  
 事業内容: 英虞湾における真珠養殖漁場の海況変化や赤潮の発生状況を早期に把握し対応するため、生産者自らが観測を行うことで漁場管理に対する意識の啓発を行うための事業に対し補助を行った。

自動観測ブイ管理事業補助金 808,000 円  
 事業主体: 三重県真珠養殖連絡協議会  
 総事業費: 6,124,856 円  
 事業内容: 英虞湾及び的矢湾の漁場環境の詳細な観測を行い、漁業者にデータを提供するために設置した3基の自動観測ブイの管理に対し、補助を行った。

合併漁協保証料補助金 1,685,000 円  
 事業主体: 三重外湾漁業協同組合  
 総事業費: 23,459,835 円  
 事業内容: 公的支援による合併漁協が借り換える資金(1,900百万円)の保証料に対して補助を行った。(平成26年度まで)

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

大規模地震津波災害緊急対策事業補助金 2,161,000 円

事業主体：鳥羽磯部漁業協同組合

総事業費： 2,402,000 円 (県50/100、市40/100、漁協10/100)

事業内容：鳥羽磯部漁業協同組合が事業主体となり、養殖資材等の残骸等の撤去・処分を県単事業として実施し志摩市が補助を行った。

漁場復旧対策支援事業補助金 35,239,000 円

・ 事業主体：三重外湾漁業協同組合 33,650,000 円

総事業費： 34,990,463 円 (国20/30、県5/30、市4/30、漁協1/30)

事業内容：三重外湾漁協(真珠組合含む)が事業主体となり4月1日以降に養殖資材等の残骸等の撤去・処分を実施した事業に対して補助を行った。

・ 事業主体：鳥羽磯部漁業協同組合 1,589,000 円

総事業費： 1,726,200 円 (国20/30、県5/30、市4/30、漁協1/30)

事業内容：鳥羽磯部漁協が事業主体となり4月1日以降に養殖資材等の残骸等の撤去・処分を実施した事業に対して補助を行った。

定置網復旧事業 1,161,000 円

事業主体：三重外湾漁業協同組合

総事業費： 34,837,160 円 (国10/30、県10/30、市1/30、漁協9/30)

事業内容：東北地方太平洋沖地震に伴う津波により、英虞湾内で個人の定置網が破損・流出した。今後は、三重外湾漁業協同組合が定置網を取得・設置し、自営で事業を行うこととなったため補助を行った。

(2) 栽培漁業推進費 . . . . . 11,851,000 円 【水産課】

地域展開促進事業(マダイ)負担金 1,065,000 円

事業主体：三重県水産振興事業団

総事業費： 18,000,000 円

事業内容：三重県尾鷲栽培漁業センターでマダイ種苗を生産・中間育成後、三重県沿岸海域に600,000尾を放流した。

伊勢湾地域栽培漁業推進事業(エビ)負担金 1,150,000 円

事業主体：三重県水産振興事業団

総事業費： 1,150,000 円

事業内容：三重県栽培漁業センターで生産されたクルマエビ(三重外湾漁協分)及びヨシエビ(鳥羽磯部漁協分)種苗を伊勢湾南部中間育成場で育成し、的矢湾口にクルマエビ約70万尾、的矢湾内にヨシエビ100,000尾を放流した。

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

アワビ種苗放流事業補助金	6,511,000 円
・ 事業主体：三重外湾漁業協同組合	4,777,000 円
総事業費：	9,555,000 円
事業内容：	アワビ種苗（25～30mm）を購入し、201,400個放流した。
・ 事業主体：大王種苗センター運営委員会	1,734,000 円
総事業費：	3,468,718 円
事業内容：	アワビ種苗（15mm）を230,000個購入し、中間育成後放流した。
ナマコ種苗放流事業補助金	375,000 円
・ 事業主体：三重外湾漁業協同組合	150,000 円
総事業費：	400,000 円
事業内容：	ナマコ種苗を購入し、1,000尾放流した。
・ 事業主体：鳥羽磯部漁業協同組合	225,000 円
総事業費：	650,000 円
事業内容：	ナマコ種苗を購入し、2,560尾放流した。
サザエ種苗放流事業補助金	190,000 円
・ 事業主体：三重外湾漁業協同組合	90,000 円
総事業費：	250,000 円
事業内容：	サザエ種苗を購入し、7,400個放流した。
・ 事業主体：鳥羽磯部漁業協同組合	100,000 円
総事業費：	270,000 円
事業内容：	サザエ種苗を購入し、8,000個放流した。
カサゴ種苗放流事業補助金	400,000 円
・ 事業主体：三重外湾漁業協同組合	400,000 円
総事業費：	800,000 円
事業内容：	カサゴ種苗を購入し、16,000尾放流した。
トラフグ種苗放流事業補助金	1,402,000 円
・ 事業主体：三重外湾漁業協同組合	902,000 円
総事業費：	3,000,000 円
事業内容：	トラフグ種苗を購入し、100,000尾放流した。
・ 事業主体：志摩南部地区ふぐ延縄連合組合	500,000 円
総事業費：	1,000,000 円
事業内容：	トラフグ種苗を購入し、33,400尾放流した。

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

ヒラメ種苗放流事業補助金 216,000 円

・ 事業主体： 三重外湾漁業協同組合 216,000 円

総事業費： 432,000 円

事業内容： ヒラメ種苗を購入し、10,800尾放流した。

クロダイ種苗放流事業補助金 60,000 円

・ 事業主体： 鳥羽磯部漁業協同組合 60,000 円

総事業費： 120,000 円

事業内容： クロダイ種苗を購入し、3,000尾放流した。

カキ人工種苗生産育成事業補助金 482,000 円

・ 事業主体： 鳥羽磯部漁業協同組合 482,000 円

総事業費： 964,850 円

事業内容： 東日本大震災の津波被害により、マガキの種苗生産地である宮城県が甚大な被害を受けたため、大王種苗センターにて、試験的にカキの人工採苗と育成を行い、カキ用種苗の安定供給を図ろうとする本事業に対し、補助を行った。(カキ種苗約700,00個生産)

(3) 海外研修生受入事業費 . . . . . 1,200,000 円 【水産課】

海外研修生受入事業補助金 1,200,000 円

・ 事業主体： 三重外湾漁業協同組合

総事業費： 4,380,000 円

事業内容： インドネシア共和国からカツオー本釣漁業研修生を受入れ、市内において座学研修及び乗船研修を行う事業に対して補助を行った。  
(志摩12期生)

(4) 沿岸漁場整備事業費 . . . . . 8,255,458 円 【水産課】

伊雑ノ浦環境改善事業効果調査委託事業 2,000,000 円

・ 事業主体： 三重県

事業内容： 伊雑ノ浦の試験区で、カキ殻敷設前後の堆積泥の分析対比とカキ殻による濁り除去効果や底生生物の状況につき、調査を行った。

伊雑ノ浦環境改善事業 489,000 円

・ 事業主体： 志摩市

事業内容： 伊雑ノ浦の試験区にカキ殻を敷設し、堆積泥の巻き上げ抑制と濁り除去効果や底生生物への効果を実証する実験を行った。

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

伊雑ノ浦環境改善事業備品購入 882,000 円

・ 事業主体：志摩市

事業内容：伊雑ノ浦環境改善事業で使用する濁度計を購入した。  
(ワイパー式クロロフィル濁度計)

県単沿岸漁場整備事業(築いそ) 2,310,000 円

事業主体：志摩市

事業内容：志摩町片田地先に1,000kg内外の自然石412m<sup>3</sup>を投石した。

県単沿岸漁場整備事業(底質改良剤散布) 1,545,000 円

事業主体：神明真珠養殖漁業協同組合

総事業費： 2,318,400 円

事業内容：阿児町神明地先の英虞湾に、底質改良剤(クリアウォーター20kg/袋)700袋を散布した。

(5) 増殖センター施設費 . . . . . 313,600 円 【水産課】

大王種苗センター施設修繕 313,600 円

事業主体：志摩市

事業内容：大王種苗センターの施設修繕を行った。(2件)

(6) 漁業経営構造改善事業費 . . . . . 4,190,868 円 【水産課】

漁業経営構造改善事業(築いそ) 4,105,500 円

事業主体：志摩市

事業内容：志摩町和具地先に2,000kg内外の自然石790m<sup>3</sup>を投石した。

(7) 水産業振興給与費 . . . . . 57,643,632 円 【総務課】

(8) あおさプロジェクト事業費 . . . . . 1,181,901 円 【水産課】

消耗品(あおさノベルティ) 908,153 円

事業主体：志摩市

事業内容：県内外での各種イベント時に小袋入りあおさを購入し、ノベルティとして配布した。

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

あおさプロジェクトホームページ管理委託 40,320 円

事業主体：志摩市

事業内容：志摩市のあおさをPRするため、あおさプロジェクトのホームページを管理委託した。

あおさ販売促進原材料 67,828 円

事業主体：志摩市

事業内容：県内外での各種イベント時に、参加者等に提供する味噌汁等の材料を購入し、販売促進及びPRに努めた。

(目)2 里海創生費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,422	0	6,900	0	0	3,522

1 里海創生費

(1) 里海創生事業費 . . . . . 10,421,854 円【里海推進室】

志摩市里海創生基本計画の作成

「新しい里海創生によるまちづくり」を推進する部署として、里海推進室が設置され、「志摩市里海創生基本計画」の策定を目指して取り組んだ。

計画策定業務として、公募型プロポーザル方式により委託業者を決定し、有識者や関係団体、公募、行政関係の委員20人で構成する計画策定委員会を設置し、市民や関係団体・関係機関等の様々な意見やアイデア等をいただくとともに、5回の委員会を開催し年度内の策定を図った。

1) 「志摩市里海創生基本計画策定業務プロポーザル選定委員会」の開催(5回開催)

・委員：7人(関係各課課長級)

・参加表明：5件、資格確認及び書類審査、ヒアリング審査等を行い、最優秀者を決定した。

2) 「志摩市里海創生基本計画策定委員会」の開催(5回開催)

委員：20人(専門的知識を有する者、関係団体の代表者、公募、国、県、市関係者)

第2回、第3回の委員会は、ワークショップ形式により実施し、課題と解決策・方向性等について、各委員から様々な意見やアイデアが提案された。

志摩市里海創生基本計画策定委員報償費 348,000 円

・専門的知識を有する者 : 2人

・一般委員(市内関係団体代表) : 8人

・公募委員 : 2人

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

委託料

7,665,000 円

業務委託名	契約者	契約金額(円)
・志摩市里海創生基本計画策定業務委託	・大日本コンサルタント株式会社 三重営業所	6,982,500
・志摩市里海創生基本計画策定業務に係るプロポーザル方式発注支援業務委託	・公益財団法人 三重県建設技術センター	283,500
・志摩市里海創生基本計画パンフレット作成業務委託	・大日本コンサルタント株式会社 三重営業所	399,000

沿岸域の総合的管理の推進

沿岸域の総合的管理に関する調査研究として、財団法人海洋政策研究財団との共同調査研究会を7回行い、里海創生基本計画についての意見交換や国内外の情報共有などを行った。

1) 「志摩市総合沿岸域管理研究会」の開催(7回)

志摩市が実施する、「新しい里海の創生を目指す沿岸域の総合的管理」の取り組みについて、市と財団が協力し、沿岸域の総合的管理について協議・研究することにより、地域が主体となって実施する沿岸域総合管理のモデルとなる取り組みを促進することを目的に7回開催した。

市が作成する「里海創生基本計画」について、計画に記載する事項や進め方等についての意見交換等を行った。

第3回研究会では、沿岸域総合管理に関する提唱者でもある、チュア博士が来庁し、取り組みに対する助言等をいただいた。

志摩市総合沿岸域管理研究会負担金 320,000 円

共同調査研究に要した費用の1/2を市が負担。ただし、320,000円を上限とする。

里海プロジェクトの推進

庁内調整を図るため、部長会議をはじめ、8部14課で構成する里海創生プロジェクトチームを設置して、課長会議を6回、担当者会議を6回を開催し、情報共有や意見交等を行い各課間の連携を図った。また、新規採用職員研修会を開催し、新しい里海の創生によるまちづくりの取り組みに対する理解を図った。

1) 「里海創生プロジェクト」の開催

関係課長会議の開催(6回)



(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

関係課担当者会議の開催(6回)

基本計画策定に係る進捗状況の共有並びに具体的な取り組み、H24予算再起動枠に計上する事業等についての意見交換等を行い、プロジェクト内の意識の向上を図った。

部長会議

部長会議及び部長創造会議において、新しい里海創生によるまちづくりについて、情報の共有や意見交換等を行った。

2) 新規採用職員研修会の開催

新規採用職員研修会

・研修対象者：主事：9人 保・幼職員：4人 技師：2人

市の重要施策である「新しい里海創生によるまちづくり」について、行政の姿勢と進めていくべき取り組みの方向性について、グループ討議を交えた研修を行った。

普及啓発及び情報発信

普及啓発及び情報発信においては、年間を通じて市のホームページ上に里海ブログの新たな掲載や「広報しま」への里海シリーズの連載をはじめ、各種団体への説明、積極的な視察等の受け入れを行った。

1) 関係団体等への説明及びヒアリング(延べ41団体)

里海創生基本計画の策定にかかる意見徴収、理解の促進を図るため、関係団体等へのヒアリングを実施した。

2) 里海ブログの開設(6月開設)

市民や団体、関係機関等が実施する里海関連活動やイベント等の紹介、並びに行政情報等の情報発信を図った。

3) 「広報しま」への里海情報の掲載

「広報しま」を通じ「新しい里海創生によるまちづくり」への理解を図るため、1年間を通じ「里海シリーズ」を掲載し、情報の発信に努めた。

4) 情報発信

海洋政策研究財団主催の地方公共団体ネットワーク会議をはじめ、世界閉鎖性海域環境保全会議、国土交通省海洋政策課、国立公園協会等におけるフォーラムや会議においてプレゼンテーションを行い志摩市の取り組みについて情報発信を図った。

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

5) 視察等の受け入れ対応

国内、国外の各所より「視察及び意見交換」等の依頼があり、情報発信を図るため積極的な受け入れを行った。

(国際連合大学高等研究所、長野県議、フォレストック協会、モンベル、中部の環境を考える会、干潟研究会、海女文化振興会議、横須賀市、近畿大学、ジャイカなど)

(目)3 漁港管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,631	0	374	0	0	25,257

1 漁港管理費

(1) 漁港管理費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,129,146 円【水産課】

市営8漁港及び漁港関連施設の維持管理経費

市営漁港 国府、甲賀、神明、名田、片田、間崎、越賀、御座

施設修繕 987,340 円

事業主体：志摩市

事業内容：市営漁港施設の維持修繕を行った。

漁港施設管理委託 478,800 円

事業主体：志摩市

事業内容：漁港施設所在の地元消防団（志摩町間崎地区は、公園の管理も含めて自治会）に、防潮扉等の保守点検を委託した。

漁港施設維持工事 2,394,000 円

事業主体：志摩市

事業内容：漁港施設の老朽化等に伴う漁港施設の不具合等につき、機能保全と安全確保のための機能維持工事を行った。（8件）

(2) 公衆トイレ等維持管理事業費・・・・・・・・・・・・ 4,235,318 円【水産課】

漁港用地内等にある公園施設や漁業者用トイレ等の維持管理経費

・ トイレ 13 箇所

(大王町地内 7箇所、志摩町地内 6箇所)

・ 公園施設 6 箇所

(波切・和具・片田・間崎漁港、田神グランド、だんだらぼっち公園)

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

光熱水費 766,770 円

事業主体：志摩市

事業内容：トイレ等における光熱水費を支出した。

施設修繕 359,733 円

事業主体：志摩市

事業内容：トイレや公園の不具合の修繕等を行った。(9件)

浄化槽清掃等 1,237,040 円

事業主体：志摩市

事業内容：浄化槽清掃、浄化槽法定点検手数料、汲取り料

施設清掃委託 1,579,914 円

受託業者：(社)志摩市シルバー人材センター他

事業内容：トイレや公園の清掃委託を行った。

(3) 漁港管理給与費 . . . . . 16,266,866 円【総務課】

(目)4 磯体験施設費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
46,425	0	5,145	0	11,549	29,731

1 磯体験施設費

(1) 磯体験施設費 . . . . . 32,728,881 円【観光戦略室】

磯体験施設「海ほおずき」は、平成16年4月開館以降、浜島地区の集客交流拠点としての機能を充実させるため、都市住民への漁村文化・暮らし等の各種体験事業の提供するため「都市と漁村の交流促進」を目的とし、漁村集落の活性化を図るための「水産業と集客交流産業の健全な発展と調和」という施設整備の主旨に沿って、下記の各種体験事業を展開した。

磯体験事業

わんぱく磯体験については、4月1日に本オープンし、10月末で終了し、3月20日(春休み)に合わせて再オープンを行った。また、10月中旬から3月中旬まで「伊勢えび釣り体験」「アジ釣り干物体験」「鯛釣り体験」等を実施して、冬期期間中の誘客を図った。

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

わんぱく磯総利用者 冬季期間中釣り体験含む(体験者数)

利用者数	・ 有料総体験者数	9,536人	
	・ 無料総体験者数	711人	計 10,247人

収入状況

6,249,865円

故郷料理体験事業

伊勢志摩地域を代表する郷土料理「てこね寿司づくり体験」並びに、団体向けの「海鮮カレー・海鮮チャーハン」「沖おにぎり」、魚食文化体験として「おととランチ体験」等を提供し、地元の素朴な漁村の昼食を食することにより、郷土の魚食文化・食育体験の推進等を行った。

体験者数 2,053人

内訳 ・ てこね寿司体験 1,183人  
・ 郷土料理ランチ体験 730人  
・ その他(カレー等) 140人

収入状況

2,432,700円

水産加工体験事業

水産物の消費拡大・消費者の魚離れ・魚価の低迷等の課題を解消するため、地元の新鮮な材料を使用した干物づくり体験(魚種:アジ・カマス:小鯛等)を実施した。

体験者数 860人

収入状況 584,350円

学習体験事業

びん玉づくり・ルアーホルダー・プレートづくり・ストラップづくり等の体験メニューを実施するとともに、フィッシュセラピー体験等のメニューを取り入れて学習体験の充実を図った。

体験者数 1,111人

収入状況 554,900円

その他物販事業

自家製干物販売 111,500円

その他物販事業 1,380,650円

自販機手数料 90,866円

傷害保険割戻金 144,384円

---

雑入合計 1,727,400円

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

各種体験に伴う主な歳出の状況

各体験教室原材料費	2,968,364 円
わんぱく磯魚類(釣り体験含む)購入費	2,022,657 円

(2) 磯体験施設給与費 . . . . . 13,696,205 円 【総務課】